1♂，いわき市江田，19. Ⅴ. 1977

ソダのビーティングで得た。時期的にも早く，面白い記録と思われる。福島県初記録種。

6.　ブロウニングカミキリ

Saperda (*Saperda*) *breuningi* OHBAYASHI

1♂，いわき市江田，19. Ⅴ. 1977

オニグルミの葉上から得た。中山帯で採集される種で，このような低山地から得られたことは興味深い。

なお，筆者は先に，いわき市周辺で採集したタマムシやハナノミの記録[2]から，同地には南方系（西南日本分布型）の興味ある昆虫が分布する可能性が充分にあることを指摘した。本報告は，これを実証したものであり，同地にはかなり南方系の昆虫が分布しているものと考えられる。さらに，オオハナやブロイニングなどの例にみられるように，いわゆる山地性の種も多く，平地～低山帯でありながら，いわき市周辺の昆虫相は複雑で，今後の調査に大いに興味がもたれる。

1)　田添京二・大桃定洋(1977)：さやばね，No. 3, p. 37
2)　大桃定洋(1976)：ELYTRA, 4(2), pp. 35～36

（〒167 杉並区西荻窪北 3-22-15 西荻コーポラス202）

岩手県早池峰山麓でトウホクトラカミキリを採集

武智　昭一

トウホクトラカミキリ *Chlorophorus tohokensis* HAYASHI は，1950年に青森県十和田で採集された1♀により記載されて以来，しばらくの間採集例を聞かなかったが，最近，青森県津軽半島の小泊で1♂(阿部・高桑, 1974)*, 同県十和田で1 ex.,(水野, 1976)** と2頭の採集例が追加されている。

筆者は岩手県下の早池峰山麓で本種を採集しているので，報告しておく。今までは青森県下のみより記録されていたが，これで東北地方の他県にも分布している可能性が大きくなったと思われる。

1♂，岩手県下閉伊郡川井村葛部沢（くずべさわ），6. ⅷ. 1977

採集場所は早池峰山麓の平津戸から，閉伊川を隔てた葛部沢上流の伐採地である。標高600～700m程度，周囲はブナ・ミズナラを主とした広葉樹林で，本種は土場にあった直径15cmほどのミズナラ伐採木の樹皮のめくれた先端部に飛来した。採集時刻は午後1時30分，晴天で土場における他のカミキリとしては，クビアカトラ・ツマキトラ・ホソトラ・クロトラなどが多く，クロトラは西南日本亜種と思われる個体で興味深い。

本種は斑紋のよく似ているホソトラと比べると，一見して，前胸がはるかに幅広く短かいこと，前胸背にまったくつながらない小さな黒紋をもつこと（写真ではよくわからないので，図を付する)，上翅の斑紋が異なること，上翅翅端がとがらないこと，足・触角がはるかに短かいことなどの諸点で容易に区別することができる。上記の写真（いずれも♂）を比較参照していただけば，その差異が明らかなことがわかると思う。

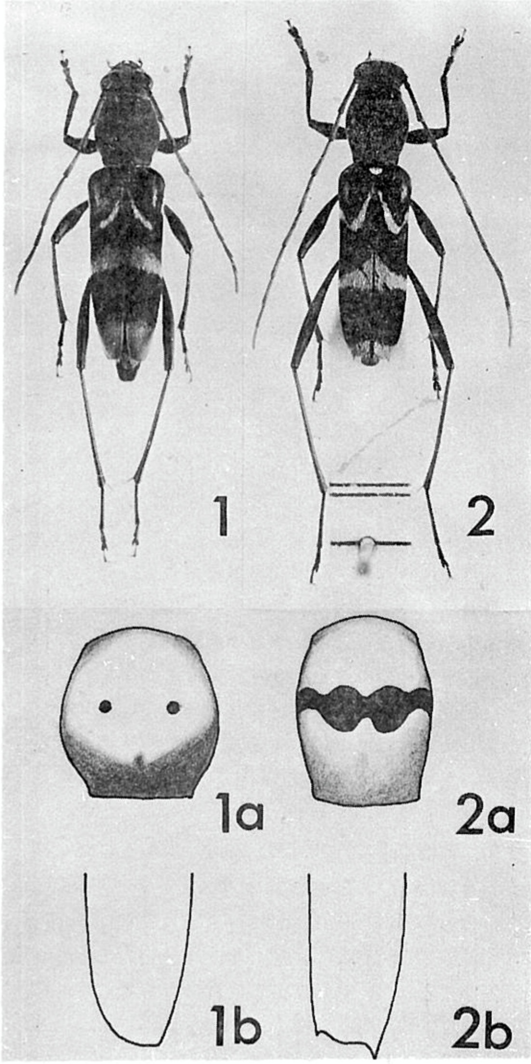


写真1　トウホクトラカミキリ，♂
1 a　同，前胸背　　1 b　同，右上翅翅端
写真2　ホソトラカミキリ，♂
2 a　同，前胸背　　2 b　同，右上翅翅端

本種の同定，および種々御教示いただいた藤田宏氏に御礼申し上げる。

*) 阿部・高桑 (1974)：甲虫ニュース，Nos. 23/24, p. 10
**) 水野(1976)：月刊むし，64号，pp. 29～30

（〒190-01 東京都西多摩郡日の出町 2196-484）